



ひとり暮らし 50 代男性がコロナ陽性、自宅療養中に死亡

コロナ陽性の荒川区在住 50 代男性が自宅療養中に死亡になりました。報道によると、「7 月 31 日の午前中に職場の同僚が食料を届けた際、男性の生存を確認。その後、同僚が男性と連絡が取れなくなり、今月 3 日になって、保健所の職員らが自宅を訪問したところ、男性が死亡しているのが見つかった。糖尿病の基礎疾患があった」とのことです。

区は「医療機関から新型コロナウイルス感染症陽性の発生届を受理した後、速やかに本人と連絡を取り、健康状態等の聴き取りを行った上で、入院を含めた療養方法の決定を行うための体制を整えている。また、聴き取り等により自宅療養となった方については、毎日保健所の専門職から本人に連絡し、健康確認を実施している。」とされていますが、その対応では間に合わず、50 代男性がお亡くなりになってしまったのです。

| | |
|------|--------|
| 入院 | 99名 |
| 宿泊療養 | 94名 |
| 自宅療養 | 254名 |
| 退院等 | 3,540名 |
| 死亡 | 24名 |
| 計 | 4,011名 |

感染者の療養等の状況
(8月11日時点)

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

現在、荒川区保健所は課長(医師)が1名不在となっています。保健所は東京都

からの応援を依頼するも、都職員は派遣されず、代わりに私大病院から交代で医師が来ている状況です。更に7月下旬からコロナ陽性者が急増。保健所の体制が追い付いていないのではないのでしょうか。

区議団も今回のことを重く受け止め、各方面の意見も伺い提言を行いたいと思います。大幅に増やしたとされる保健所の「聞き取り調査専門職員」の人数と電話回線数、受診した医療機関と保健所の連携、男性の勤務先は確認できなかったのか、東京都の入院調整と区の関係、荒川区 PCR センターの稼働状況など、現在確認中です。再発防止に全力を尽くすよう強く求めます。

区民の命と健康を守るためにも保健所の体制拡充、PCR 検査拡充や仮設医療施設などを含め、本気のコロナ対策が必要ではないのでしょうか。

アパホテル日暮里駅前が宿泊療養施設に

東京都が提供する宿泊療養施設に、アパホテルTKP日暮里駅前が加わりました。8月12日現在で都の宿泊療養施設は16施設のみです。看護師確保が大変だと言いますが、コロナ前から厳しい労働条件などから看護師不足、医師不足が深刻な問題でした。

医療現場に手厚い保障がなくては、看護師不足の根本的な問題は改善できないのではないのでしょうか。

東尾久の防空壕が取り壊されました

第二次世界大戦中、米軍機が初めて日本の本土を襲った「ドーリットル空襲」で荒川区東尾久が被害に遭いました。その東尾久に残っていた防空壕が8月5日に取り壊されました。

民家にあった鉄筋コンクリート造りの立派な防空壕でした。当時の消防署長さんのご自宅だったそうです。近隣の方が避難できるように頑丈な防空壕を作られたのでしょうか。



入口幅 80cm ほどの入口と、緊急避難口がありました。急斜面を降りて防空壕に避難した方々の恐怖が、苦しさが伝わってきます。

この防空壕はマンション建設のために取り壊しとなりました。保存できず残念です。区の担当部署が撮影と計測をしました。荒川ふるさと文化館(南千住)などに展示できないのでしょうか。私たちにできることは、戦争を語り継ぎ風化させないこと。二度と戦争を起こさないこと。戦争は絶対にだめです。



介護入所施設の負担が増える！変更は8月から



2021年3月31日に公布された介護保険法施行令等の一部を改正する政令等に基づき、行われます。

変更は8月1日から。実際の請求は8月分の請求が届く9月、10月に引き落とし、増えた請求書を見てびっくり！ということになりそうです。

介護保険「補足給付」の改悪

施設入所者の食費・居住費は2005年「ホテル宿泊時と同様に払うべき」と全額自己負担になりました。しかし、負担があまりにも大きいことから住民税非課税世帯の負担軽減策（補足給付）をつくりました。これが今回改悪されました。

食費の負担増

三段階を2つに分け、3-②の食費負担を大幅に増額。月額で2万2千円跳ね上がります。

資産要件の見直し

これまで預貯金などの残高が「単身1千万円、夫婦で2千万円以下」でしたが、この要件が厳しくなり、収入が変わらなくても預貯金が区によって補足給付がされない方が出てきます。下表の2段階のユニット型（個室）に入所されている方は月6万9千円、年間80万円以上も増えることとなります。あまりにもひどい改悪です。

荒川区では・・・

3-②段階になる方が331名、資産要件ではじかれる方は56名いらっしゃいます。

以前、老後資金として2千万円必要と言われていましたが、一生懸命貯めたのにひどいです。自己責任の押し付けではないでしょうか。

| 7月まで | | | 8月から | | | 食費(1日)の引き上げ | |
|------|------------------------------|------------|-------|------------------------------|-------------------------|-----------------|-----------------|
| 貯金要件 | | | 貯金要件 | | | 施設入所者 | ショートステイ |
| 第2段階 | 世帯全員非課税で前年の合計所得+年金収入額が80万円以下 | 単身1000万円以下 | 第2段階 | 世帯全員非課税で前年の合計所得+年金収入額が80万円以下 | 単身650万円以下 夫婦1650万円以下 | 390円→ 390円 | 390円→ 600円 |
| 第3段階 | 世帯全員非課税で前年の合計所得+年金収入額が80万円超 | 夫婦2000万円以下 | 3-①段階 | 世帯全員非課税で前年の合計所得+年金収入額が80万円超 | 単身550万円以下 夫婦1550万円以下 | 650円→ 650円 | 650円→ 1,000円 |
| | | | 3-②段階 | 世帯全員非課税で前年の合計所得+年金収入額が120万円超 | 単身500万円以下 夫婦1500万円以下 | 650円→ 1,360円 | 650円→ 1300円 |

来年度予算要望を準備中

ご意見・ご要望をお寄せください

日本共産党荒川区議団は毎年区長宛に予算要望を提出しています。昨年12月に提出した予算要望は469項目に及びました。

新型コロナウイルス対策については今後も最重要課題です。感染拡大防止、感染者への対応、保健所の体制強化、暮らしと生業の支援が更に必要です。事務事業の見直しについても注視しています。

区民みなさんのご要望を柱に、議会内外での活動や区内各団体との懇談や調査研究に基づいた要求をしていきます。

皆様からのご意見、ご要望をお伺いしています。

私のFacebookページやtwitterのダイレクトメールでもOKです。お気軽にどうぞ。

【日本共産党区議団控室】

電話:03-3802-4627 FAX:03-3806-9246

メール: arajcp@tcn-catv.ne.jp



台東区のごみ収集がストップ？！

台東区の清掃事務所職員において、新型コロナウイルス感染症陽性者が複数確認されました。(8月16日時点で17名)業務に必要な職員の確保が困難となったため、8月いっぱい「燃やさないごみ(不燃ごみ)」の収集を休止することになりました

ゴミ収集後、みんな一緒に事務所の風呂で汗と汚れを洗い流すそうです。ひとり感染すれば一気に何人にも広がる危険があります。「燃やさないごみ」だけでなく「燃やすごみ」の収集も中止せざるを得なくなるかもしれないと、台東区議が指摘しています。他人事ではありません。機敏な対応が求められます。

荒川区清掃職員は職域接種でコロナワクチンの接種をしました。PCR検査の拡充、感染防止策を徹底していただきたいと思えます。

定例★法律相談

日時: 9月17日(金) 18:30~20:00

会場: 北村あや子事務所 TEL&FAX: 03-3894-6668

くらし・仕事のお悩み・・・ひとりで悩まず、ご相談ください。

弁護士と北村が相談をお受けします。

お急ぎの場合は法律事務所の相談日などをご案内します。

生活相談は随時受け付けています。困ったときにはいつでもどうぞ。

